



# ゆくて遥かに

令和2年9月7日(月)

第123号

長野県松本深志高等学校長

## 一年生課題探究ゼミ (9月1日)

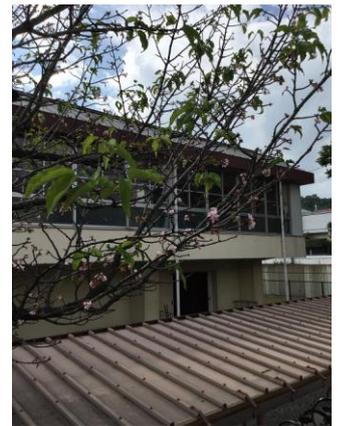
昨年度までの二年間は、土曜日の3時限を課題探究の時間として、教育課程の中に位置付けて行ってきました。今年度から火曜日の7時限に移動して、信州大学との連携ゼミ(土曜日に年5回実施)を組み合わせながら深めていくことになっています。この連携ゼミは、県の「未来の学校」構築事業の一環です。コロナによる臨時休業の影響で、探究の時間のスタートも6月の終わりにずれ込みましたが、信大の荒井准教授や大学生たちの協力も得て、遅れをカバーして進んできているようです。探究のある火曜日は終わるのが16時40分、ハードな日課にはなってしまいますが、1日はちょうど中間発表でした。夏休み中に自身の設定したテーマに関連する新書を読んで、途中経過をグループ



に分かれて報告。荒井先生によれば、探究の過程は、①課題の設定(体験などを通して、課題を設定し課題意識を持つ)②情報の収集(必要な情報を取り出したり収集したりする)③整理・分析(収集した情報を整理したり分析したりして思考する)④まとめ・表現(気づきや発見、自分の考えなどをまとめ、判断し、表現する)⑤リフレクション(最終的な成果と探究の過程を振り返り、評価する)の五つ。9月26日に予定されている第一回の連携ゼミに探究の方向が繋がっていけば、と思います。

## サクラサク (8月31日)

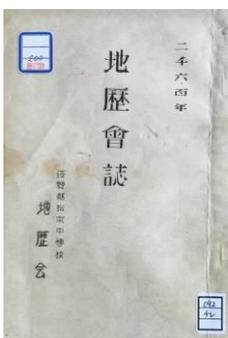
30日付の市民タイムスに、深志高校のソメイヨシノの花が咲いている、との記事が掲載されました。実際に確認してみると、確かに、大体育館東側の桜並木の中の本が、幾つも花をつけています。狂い咲きです。生物の尾曾先生の推測によれば、7月の長雨の影響で地下水の水位が上がり、生命の危機を感じた桜が自ら葉を落としたことで、花芽が休眠状態ではなくなってしまったのではないかとのことでした。この現象、探究心を持って原因を考えてみるのも一興、残暑の中の桜はちょっと小ぶりですが、楽しめますよ。



## 地歴会部誌「あぜみち」(9月1日)

1939年に創部され、80年を超える歴史を持つ地歴会。年一回発行している

部誌「あぜみち」の本年度号(68号)が、新聞等で話題になっています。三年生しかない状態でスタートした今年の地歴会、一年生が入部しないと廃部になってしまう、という危機感を持った部長で3年生の北澤さんは、部誌「あぜみち」をより内容の濃いものにして、一年生や未来の新生にアピールしたいと思い68号を作成したと「はじめに」で書いています。そのために、同窓会名簿から60歳



近辺の地歴会OBの方々を調べ、つてもない中で電話をかけ、事情を話しながら原稿執筆を依頼したのだとか。結局、早稲田大学文学部教授や県副知事など6名の方から寄稿していただきましたが、どなたも、現役の後輩からのお願いを喜んで聞いてくれたそうで、とても嬉しかった、と北澤さんが話してくれました。内容もとても充実して、新しい発見もあった「あぜみち」、いかがでしょう。

## 先輩文庫（8月31日）

図書館二階の自習室、その西北の壁際に「先輩文庫」があります。松中・深志の同窓生の皆さんの著書が収められているのですが、唐木順三、窪田空穂、臼井吉見……有名な方々がずらりと並ぶ、ボリュームたっぷりの書架となっています。文学作品だけでなく、専門書や論文、写真集など内容も多岐に渡っていて、そのほとんどは、ご自身からの寄贈によるものです。毎年、その数は増加の一途をたどっています。見ているだけで、多様性、層の厚さ、骨太さ、底力、そういったものが実感できる一角です。自習室での勉強に疲れたら、是非、眺めてみてください。

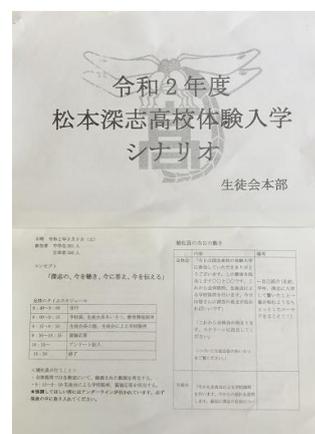


## その他の話題をいくつか

★ 1日、生徒会選挙の告示がありました。11日まで公募期間、14日公示、28日立会演説会、29日に投票、30日に選挙結果発表となります。生徒会正副会長、大会議長団、会計監査委員、応援団団長。生徒会も代替わりの季節ですね。

★ 中学生の体験入学が5日の土曜日に行われました。本校では昨年度、体験入学の実施内容をそれまでの「体験授業」から大幅に見直して、中学生に対しては、生徒会役員が各教室で学校の様子を説明し、質問に答え、校内を案内する（今年はコロナの影響で部活見学はなし）ことにしました。コンセプトは「深志の、今を聴き、今に答え、今を伝える」。30日の日曜日には、リハーサルのために登校してきた補佐員たちが、当日の行動や動画、シナリオに沿った段取りについて、細部に渡って点検していました。ここでもコロナ対策は重要課題。当日の様子については、次号でお知らせします。

★ 合唱コンクールを9日に実施する方向で準備しています。とんぼ祭同様、短い準備期間となりますが、一般社団法人全日本合唱連盟による「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」(<https://jcanet.or.jp/>)を参考に、感染予防対策を万全に行った上で、クラス別練習を行っていきます。



## 今週の予定（通常授業、合唱コンクール）

日	曜日	行 事 等	その他(主に校長動向)
7	月	学年会	中信地区校長会
8	火		
9	水	(A) 合唱コンクール	
10	木		校長会用務
11	金		中信地区PTA指導者研修会
12	土		中信高校新人戦ソフトテニス競技会
13	日		
14	月	学校評議員会 学年会	